

編集後記

今回の特集号は、胃の内視鏡観察時に知っておくべき基本事項を再確認することを最大の目的として企画した。最も注目されているのは *Helicobacter pylori* (以下ピロリ) 未感染胃粘膜に発生する腫瘍性病変であろう。そうは言っても胃の基本は癌であり、胃癌と言えばピロリ菌である。つまりピロリ胃炎は胃内視鏡診断における一丁目一番地である。

一方で、腫瘍の診断には非腫瘍性疾患を知っておく必要がある。本特集号では、胃酸、細菌や薬剤、自己免疫や遺伝に関係する胃疾患を網羅した。内視鏡を握り始めるころ、「自分の知識にない所見 (= 見たことがない病変) は考えても診断に至らないのだから、不必要に患者を苦しめないで生検をしてさっさとスコープを抜け。病理結果が出たら内視鏡画像と突き合わせて自分の知識をアップグレードしろ! (当時、アップグレードという言葉はなかった)」と上司に言われた。どのような背景粘膜にどのような所見で存在し、自分はどのように考えたのかを最終診断を行う病理医に伝えることが重要である。その意味で、総論の「内視鏡医が知っておくべき・病理医が内視鏡医に伝えておきたい胃病理診断」は是非とも初学者には肝に銘じて頂きたい。さらに、読者の多くは臨床医であるので、「消化器症状から推察する上部消化管疾患の鑑別診断」も非常に重要なことを明示している。

今後、胃粘膜はさらに変化していくであろう。変化に気が付くには変化の前を知っている必要がある。本特集が現時点の基本と知見を知る一助になり、読者の方の中から新たな病変 (新種?) が報告されることを祈念している。

(がん研有明病院上部消化管内科 後藤田卓志)

「消化器内視鏡」編集委員会

ENDOSCOPIA DIGESTIVA Editorial Board

主 幹

岩 男 泰 赤松泰次 有馬美和子 貝 瀬 満
檜田博史

委 員

阿部展次 糸井隆夫 河合 隆 河内 洋
後藤田卓志 斎藤 豊 佐藤 公 矢作直久
山本博徳 良沢昭銘

幹 事

石田和之 今枝博之 栗林志行 小林清典
下田将之 根本哲生 藤島史喜 布袋屋 修
松田浩二 三澤将史 安田 一朗

名誉主幹

酒井義浩 田中三千雄 幕内博康 熊井浩一郎
榊 信廣* 星原芳雄* 杉山政則*

名誉委員

荒川哲男 池上雅博 池田昌弘 乾 和郎
大倉康男 大竹寛雄 沖田 極 小原勝敏*
勝又伴栄 加藤 洋 桑原紀之 桑山 肇
佐竹儀治 嶋尾 仁 竹下公矢 田中雅夫
長野正裕 長谷部 修 原澤 茂 原田 一道
平田信人 藤井隆広 藤田直孝* 藤盛孝博
安田健治朗* 矢野右人

*: シニアアドバイザー

消化器内視鏡

第36巻 第2号 (通巻第425号)

2024年2月25日発行 (毎月1回25日発行)

定価 3,520 円 (本体 3,200 円 + 税 10%)

2024年 (1~12月号, 増刊号) 年間予約購読料

定価 54,120 円* (本体 49,200 円* + 税)

(*送料は弊社負担です。ただし、前金予約購読者に限ります)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

編集———消化器内視鏡編集委員会
発行———株式会社 東京医科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

編集部 TEL 03-3237-9113 FAX 03-3237-9115

販売部 TEL 03-3265-3551 FAX 03-3265-2750

E-mail : naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社東京医科学社が保有します。

・[JCOPY] <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般出版社団法人著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

Published by TOKYO IGAKUSHA Ltd. Printed in Japan ©2024

広告申込所: 株式会社 東京医科学社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 TEL 03-3814-8541